



こんにちは！「にこにこ広場」です

にこにこ広場は 子育てをする皆さんとお子様（乳幼児から高校生まで）を応援します。ママやパパのほか、孫を託された祖父母のみなさん、妊婦さんご利用ください。みんなで子育てしませんか。ぜひ、にこにこ広場へおいでください。

令和6年5月の予定

日	曜日	行事予定
1	水	
2	木	わらべうたあそび
3	金	祝日・憲法記念日休館
4	土	祝日・みどりの日休館
5	日	祝日・子どもの日休館
6	月	休館
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	休館
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	休館
20	月	休館
21	火	藤枝市ふたごちゃんの会
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	休館・市長選挙投票日
27	月	休館
28	火	
29	水	あかちゃん講座
30	木	
31	金	幼い子どもの救命

休館日以外は午前9時から午後4時まで開放

にこにこ広場のおたのしみたいむ

2日 わらべうたあそび（どんぐりころちゃん）
（午前11時～ 30分程）
ボランティアさんによる遊びの提供です。

平日の毎日 ミニミニおたのしみ

（午前11時～ 13分程）

手遊び（なっとう ころころたまご）

季節の歌（こいのぼり あかいとりことり）

ふれあい遊び（うまはとしとし）

その他の遊び（ぶんぶんぶん

犬のおまわりさん おとととと）

大型絵本（たまごのあかちゃん）

体操（バナナクン体操）

などの中からセレクト

今月のえだっころーむ！

市の保健師さん、管理栄養士さんの巡回相談です。

今月はお休みです。来月をご利用ください

「幼い子どもの救命(応急手当)・夏」

志太消防本部消防職員さんのお話しです。誤飲ややけどなど
とっさの判断が子どもを守ります。また、救急車が出るまで
に私たちができること等を教えてもらいます。

日時：5月31日(金) 午前10時～11時

場所：青島北地区交流センター2階 和室

定員20組（定員になり次第終了）

受付：4月26日(金)午前9時から



青島北地区交流センター内

地域子育て支援センター にこにこ広場

☎ 645-2525 fax 645-9900



あかちゃん講座（全3回）



29日（水） 午後1時30分～午後2時30分
内容：「あそびと絵本」 場所：にこにこ広場
申込みのあった4カ月からの赤ちゃんとその保護者が対象です。はがきの届かない方でも参加できます。ご連絡ください。

藤枝市ふたごちゃんの会



21日（火） 午前10時～午前11時30分
場所：青島北地区交流センター 2F 和室
更生保護女性会のみなさんにお手伝いをいただいています。多胎児出産予定の方も、おいでくださいね。ふれあい遊びやママのおしゃべり会で情報交換しましょう。

もったいない企画 「にこにこゆすりん day」 ご協力ください。



ご家庭で不要になったものでまだ使えるものをご提供いただき、お譲りする催し物です。収集期間内ににこにこ広場までお持ちください。なお、集めたものについてはにこにこ広場一任とさせていただきます。

集めます！

対象：就園前までのお子さんと妊婦さんが使えるもの
あつめるもの：春夏物の衣類 ・ 未使用の肌着 ・ 抱っこひも ・ 絵本 ・
遊具おもちゃ ・ ベビー用品など
※大型のものに関しては事前にお声をかけてください。

○衣類については 汚れや布の痛みなどがあるもののご提供はご遠慮ください。



お預かりできません！

ゲームのおもちゃ・使用済みの靴・食品・使用済みの
肌着・汚れのあるもの・ぬいぐるみ

収集期間：6月20日（木）から6月26日（水） にこにこ広場まで

開催日：6月28日（金） 青島北地区交流センター 集会室

開場：午前10時から11時まで ご利用いただけます。

その他：物品の量が少ない場合もあります。ご了承ください。



○今年度は都合により今回1回のみとなります。



すべてのはじまりは 愛着関係

山口 創 （臨床発達心理士）

「子育てでは、親子の触れあいが重要」と言われますが、それは親子間の愛着関係に影響するためです。（略）子どもが世の中に対して安心感を持って生きていくためには、自分のことを一番大事に思ってくれ、なにか不安なことがあった時に安全基地として機能してくれる人間が必要です。これは「愛着の絆」と呼ばれる関係ですが、それが幼い頃にきちんと形成されないと、ひとを信用できなったり、親密な関係を築くのが苦手な人間になってしまうと言われています。親子の愛着関係が育まれていると、自己肯定感が高まり易く、自然と社会的な自立も促されます。（略）

子どもと触れ合う時間が持てない人も、とにかくみじかくてもいいので、密度の濃いふれあいをするのが大切です。帰ってきたら、家事や自分のことをする前に、まず抱っこして、目を見て、やさしいことばを掛けてあげる。そんな時間を5分でもいいから意識してつくるようにすること。それだけで子どもの安定感は全然違います。なお、愛着関係は複数のひとと築くことができます。お母さん、お父さん、保育者、近所の大人等、周りの人とたくさん触れ合うことで、子どもは安心して外界へ踏み出すことができるようになるのです。

